とかなと思われるかもしれですまし、 擬宝珠というと、何のこ

や橋の欄干の先端にある装飾を擬宝珠と言い ません。 3飾を擬宝珠と言いした。 お寺の縁側の手すイチゴがてさま

ます。 雨水等による腐食を防ぐ役割があります。

りの先端

という説もあり、その臭気から魔除けを顕します。 形状がネギの花に似ていることから、葱帽子→ギボシ

この擬宝珠という漢字をよく見てください。「擬+宝

珠」で構成されています。 「宝珠」とは、 漢字のままに宝の珠という意味です。こ 宝珠をまねたものなのです。

こでいう宝は、 迷いを

断ち、 人々をすくいたいという仏の願いを宝に例えたの 金銀財宝のことではありません。

です。

たものを擬宝珠というのです。 球がとがった形状のものを宝珠といいます。これに似 れが宝珠です。また、寺院建築の屋根の中央先端にある 時折、 菩薩が手に球を載せていることがあります。

親鸞聖人の師、 法然聖人は「今の我等は二河の水火をほうねんしょうほん

阿弥陀如来のすくいに出遇えた慶びを表 分けて、 弥陀本願の宝珠を得たり」と

現しておられます。

水槽の電気

パソコンで「ぎもう」と入

力し変換すると「欺罔」と出

てきます。世間ではなん

和感があります。「ぎもう」の漢字は 和感がないと思います。ところが、浄土真宗の僧侶が見 「疑網」だろうと。 れ ば 違

当たり前だと思っていたことが実はそうではなかったのです。 このコーナーをやってよかったと思える瞬間です。僧侶側が

「ぎもう」と広辞苑で引きますと、

とあります。「疑網」 欺罔…①あざむくこと②事実を偽ること の方は出てきません。 欺罔行為 仏教辞典で

を引きますと

2

疑網…疑いが張り巡らされて自己を束縛し自由を奪うさまを、

網の目にからまれる様子に譬えたもの

欺ではないか、このメールは詐欺ではない とあります。疑いが自分を苦しませているのです。 いろと疑わなければならない時代です。知らない電話番号は詐 か、 これは最初は安 近頃は いろ

いけれど後で高額請求が来るものでないか。

(3) - としても届く…古き良き日本はちょっと前まで 疑わずに、玄関のカギは開けっ放し、財布を落

あったのです。

身近な仏教用 語を紹介して

います。